

イベントを通じ楽しみながら学ぶ食!

- JAグループ徳島では、地域の食・料理・花、日本型食生活、国消国産と地産地消、農業・農村の伝統文化や歴史など、幅広い地域学習を含めた食農教育により、次世代と農業・地域をつなげる取組を推進。
- 米を核として、様々な資源（人材、自然、産業、歴史、文化）を加味した中で、多様な組織と連携した食育活動を行うことで、食と地域と自然の関わりや食への関心・興味を高め、食の大切さ、食を支える農の役割、自らの暮らしと社会の営みとの関わり、地域の食文化、いのちと健康の尊さなどに対する理解の促進を図るイベントを開催。

徳島県



（徳島県全域）

【取組の内容】

- 「秋のこども食育フェスタ」を開催

小学生と親子を対象とした、断面に美しい図柄を描く“デコ巻き寿司”や海苔を巻いたおむすびの真ん中に切れ込みを入れ、好きな具材を挟んでつくる“おむすびドック”の料理体験や野菜〇×クイズを通じ、食を学んだ。



（こども料理体験）



（野菜〇×クイズ）

- 「親子で学ぼうJA食育フェア」の開催

親子料理教室や食育ミニゲームを通じて親子で食育に親しんだ。



（親子で食育ミニゲーム）



（食育ミニゲームを楽しむ様子）

【取組の成果】

- 食育イベント、「親子で学ぼうJA食育フェア」ともに、JA徳島中央会のホームページや新聞、SNS等に掲載。“ネット世代”といわれる若い世代に向けても食育啓蒙を行うことができた。
- 県産食材を使った料理教室やクイズ、ミニゲームなどを通じ地域のこどもたちに県産食材の豊富さや地産地消の重要性、みんなで調理し食べることの楽しさを伝えることができた。

【事業の目標】

- 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ者の割合
目標 80.0% ⇒ 実績 82.5%
- 地域で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている者の割合
目標 55.0% ⇒ 実績 61.5%

